

氏名

点/100点

【問1】演算子の動作に関する次の設問に答えなさい。〔各2計40〕

設問1 変数を次のように宣言して初期化した。

```
int ans=1, a=2, b=3;
```

次の各文を実行した後の変数 ans の値を答えなさい。

- (1) ans = a + b;
- (2) ans = a + a;
- (3) ans = 2 \* ans;
- (4) ans = b % a;
- (5) ans = b / a;

設問2 変数を次のように宣言した。

```
int a;
```

次の各文を実行した後の変数 a の値を答えなさい。

- (6) a = (5 - 2);
- (7) a = (int)1.0;
- (8) a = (int)2.8;
- (9) a = ((int)(2.5 + 3.4));
- (10) a = ((int)2.6) \* 2;

設問3 変数を次のように宣言して初期化した。

```
int ans=3, a=2, b=1;
```

次の各文を実行した後の変数 ans の値を答えなさい。

- (11) a = b = ans;
- (12) b = ans = a;
- (13) ans += a;
- (14) ans = ++a;
- (15) ans \*= ans;

設問4 変数を次のように宣言して初期化した。

```
int a=2, b=3;
```

次の各文を実行した画面出力 (true または false) を答えなさい。

- (16) System.out.println(false);
- (17) System.out.println((a - b) == 1);
- (18) System.out.println(a >= b);
- (19) System.out.println((b % 2) == 1);
- (20) System.out.println((a = b) != 2);

■解答欄

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16
17	18	19	20

【問2】変数を次のように宣言して初期化した。

```
int a = 15;
```

加算演算子を用いた次の各コードを実行した画面出力を答えなさい。ここで加算演算子は左結合の演算子です。〔各2計12〕

- (1) System.out.println( "こんにちは" );
- (2) System.out.println( "只今" + a + "時です" );
- (3) System.out.println( "20才まであと" + (20 - a) + "年です" );
- (4) System.out.println( a + "円の飴" );
- (5) System.out.println( "3pt 追加で" + a + 3 + "pt です" );
- (6) System.out.println( a + a + "は" + a + "の2倍です" );

■解答欄

1	2	3
4	5	6

【問3】リテラルは、コード上での値の表現方法です。次の各リテラルの種類を選択肢から選び、それぞれ記号で答えなさい。〔各2計16〕

- (1) 2
- (2) '1'
- (3) "hello"
- (4) true
- (5) 0x5
- (6) 05
- (7) '\n'
- (8) 1.25

■選択肢

- A.文字リテラル B.文字列リテラル C.整数リテラル  
 D.浮動小数点数リテラル E.論理値リテラル

■解答欄

1	2	3	4
5	6	7	8

【問4】次の各コードの変数 a に true または false を代入した場合の画面出力を答えなさい。画面出力がない場合は「なし」と答えなさい。ここではコード中の改行を省いています。〔各1計6〕

```
boolean a=_____;
```

- (1) if(a)System.out.print("A");
- (2) if(a)System.out.print("B"); else System.out.print("C");
- (3) if(a) System.out.print("D"); System.out.print("E");

■解答欄

1 (変数 a が true のとき)	2 (変数 a が true のとき)	3 (変数 a が true のとき)
(変数 a が false のとき)	(変数 a が false のとき)	(変数 a が false のとき)

【問5】次の解説文の空欄に入る適切な語句を選択肢から選びなさい。同じ番号の空欄には同じ語句が入ります。〔各2計16〕

《式に関する記述》

式は( 1 )と( 2 )から構成されます。( 1 )は演算の種類を表す記号であり、( 2 )は演算に使われる値です。( 1 )には加算や減算、乗算、除算の四則演算演算子や剰余演算子などがあります。剰余演算子の記号は( 3 )で表現されます。( 1 )はその( 2 )の数により、( 4 )演算子、( 5 )演算子、3項演算子に区別されます。例えば、インクリメント演算子は( 4 )演算子であり、加算演算子は( 5 )演算子です。

さらに、式は( 6 )をもちます。例えば、式 1+2 の( 6 )は3です。式 1<3 の( 6 )は( 7 )です。式 5==a の( 6 )は変数 a が( 8 )の時 true になります。

■選択肢 ※( 8 )のみ整数を答えなさい

リテラル 変数 型 識別子 演算子 オペランド if else ランク  
 + \* % = 文字連結 単項 二項 参考 演算結果 true false

■解答欄

1	2	3	4
5	6	7	8

【問6】次のコードは、キーボードから収入 income〔int 型〕と支出 spend〔int 型〕を入力し、画面に以下のように黒字/赤字を表示します。空欄を適切に埋めてコードを完成させなさい。〔10〕

収支	表示内容
0 以上 (等しい場合を含みます)	黒字 ♪ です
0 未満 (等しい場合を含みません)	〇〇円赤字です ※〇〇は不足分の金額

■実行例1

収入を入力してください

50000

支出を入力してください

45000

黒字 ♪ です

■実行例2

収入を入力してください

27000

支出を入力してください

32000

5000 円赤字です

■コード

```
import java.io.*;
class Intermediate6_0{
    public static void main(String[] args) throws IOException{
        BufferedReader br;
        br = new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
```

```
        int income, spend;
        System.out.println("収入を入力してください");
        income = Integer.parseInt(br.readLine());
        System.out.println("支出を入力してください");
        spend = Integer.parseInt(br.readLine());
```

ゆっくり綺麗に  
書きましょう

■解答欄

```
    }
}
```

お疲れ様です!!